



Information Session on ICT Systems and Tools for UTokyo Members
(Conducted in English)

説明会資料日本語訳版

Part III: 東京大学での 教育活動に利用するシステム – UTALとUTOL

説明者： 雨宮 智浩
情報基盤センター 教授

質問をslidoでお寄せください

[このリンク](https://sli.do/)にアクセスするか,

<https://sli.do/> からアクセス

して以下のコードを入力

utelecon20240913

Outline

Part III : 東京大学での教育活動に利用するシステム – UTALとUTOL

(はじめに)

1. UTAS

2. UTOL

(おわりに)

質問を**slido**でお寄せください

[このリンク](https://sli.do/)にアクセスするか,

<https://sli.do/> からアクセス

して以下のコードを入力

utelecon20240913

本パートではUTASとUTOLを紹介します

東京大学で授業を始める前に，次の3つのシステムに慣れておくことをおすすめします

- **UTAS** (**UT**okyo **A**cademic Affairs **S**ystem) … 学務システム
 - シラバスの登録や成績の報告に利用
 - 大学として公式に記録すべきこれらの情報を取り扱う
- **UTOL** (**UT**okyo **L**MS) … 学習管理システム
 - お知らせの掲出，資料の配付，出欠の記録，課題の受付に利用
 - 授業期間中の教員と学生の情報交換を支援する
- **Zoom** … オンライン会議ツール
 - 東京大学で最も広く利用されているオンライン会議ツール

→ **Part II**

より詳しい内容は **utelecon** で確認できます

The screenshot shows the homepage of the **utelecon** website, which is the information system site for the University of Tokyo. The header includes the site name, a search bar, and navigation links. A dropdown menu is open for the 'サポート' (Support) link, listing various services. Red dashed boxes highlight the 'サポート' link in the header and the 'サポート窓口' (Support Window) icon in the footer.

utelecon
情報システムの総合案内サイト @ 東京大学

Google 提供 🔍 TOP | About | English

まずはここから ▾ 東京大学のシステム ▾ オンラインの活用 ▾ 各種案内・イベント等 ▾ **サポート ▾**

まずはここから

- UTokyo Account
- UTAS**
- UTOL (UTokyo LMS)**
- UTokyo Wi-Fi
- Zoom
- Webex
- ECCSクラウドメール (Google Workspace)
- UTokyo Microsoft License
- UTokyo Slack
- UTokyo VPN
- 一覧

大学生活に必要な準備について 東京大学における情報システム準備について (教員向け) オンラインを活用するために

サポート窓口

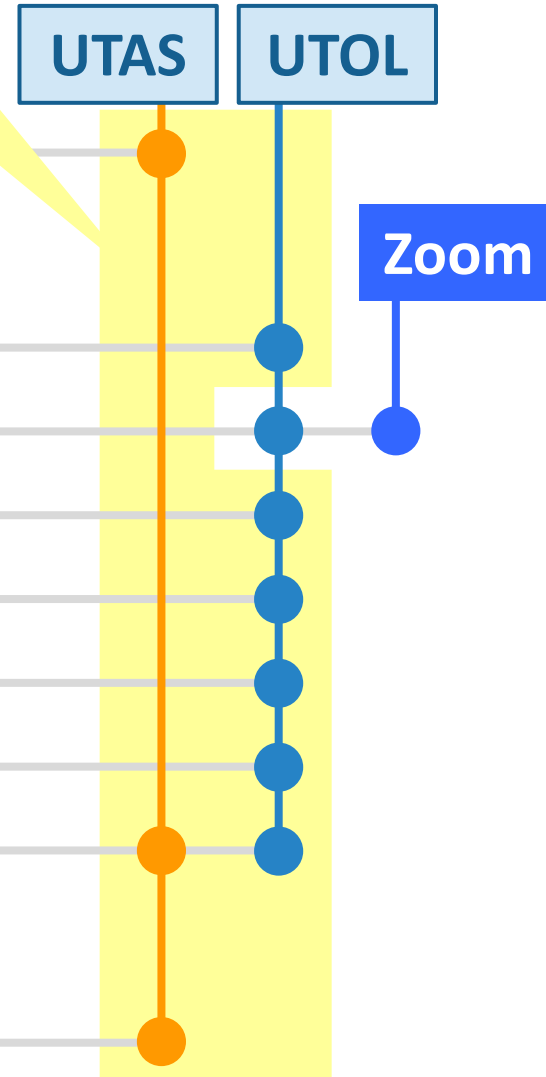
ピックアップ

東京大学で初めての生のためのIT (2024/03/11) 東京大学でITツールをもっと活... するための説明会(2024/03/15)

上に戻る フィードバック **サポート窓口**

オンライン授業でなくても、
多くに共通して各システムを
使うことになります。

- 授業開始前
 - シラバスの登録
- 授業期間中
 - 授業時間外の学生とのコミュニケーション
 - オンライン会議の設定と会議情報の学生への周知
 - 資料の配付
 - 出欠の確認
 - 課題の設定, 提出受付と評価
 - オンラインテスト
 - 休講と補講の設定と学生への周知
- 授業期間後
 - 成績の報告





UTAS

<https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/>



UTOL

<https://utol.ecc.u-tokyo.ac.jp/>

URLをブラウザのブックマークに登録しましょう

UTAS

学務システム

(はじめに)

1. UTAS

2. UTOL

(おわりに)

質問を**slido**でお寄せください


[このリンク](#)にアクセスするか,

<https://sli.do/> からアクセス

して以下のコードを入力

utelecon20240913

「ログイン」を押す UTokyo Account にサインインした状態でない場合には、サインイン画面に移ります。サインインしてください。



ユーザ名及びパスワードについて

学籍システム(UTAS, UTOL)のログインアカウント(ユーザ名)は「UTokyo Account」になります。UTokyo Account については以下のURLを参照ください。
https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/utokyo_account/

注意：以前は利用できていて、急にログインできなくなった場合は、パスワードの有効期限切れが考えられます。その場合は、こちらのメニューからパスワードを変更してください。

The login account (user name) for the Academic Affairs System (UTAS, UTOL) is "UTokyo Account". Please refer to the following website for UTokyo Account.
https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/en/utokyo_account/

*Note: In case you cannot log in to UTAS or UTOL, your password might not be valid any more. Please change your password.

前期課程学生向けのお知らせについて

前期課程1・2年生向けのお知らせは[こちら](#)に掲載されますので、必ず確認してください。

東京大学オンライン講義検索システム

オンライン講義にアクセスするための情報を簡単に検索できる「東京大学オンライン講義検索システム」の運用を開始しました。これは、UTASのオンライン講義URL、オンライン講義内容のフィールドを1時間おきに反映するものです。ECCSクラウドメール(g.ecc.u-tokyo.ac.jpのメール)のアカウントでログインして使用してください。
[東京大学オンライン講義検索システム](#)

UTAS上の毎時50分ごろの記載内容が翌00分ごろに本システムに反映されます。すぐには反映されないので注意してください。また、UTASの他の欄やUTOLに掲載された情報は反映されません。教員へのお願い：オンライン講義アクセスの情報は、UTASのオンライン講義URL、オンライン講義内容の欄に、十分に時間的余裕をもって掲載してください。

As a supplement to the UTAS system, you can use [UTAS Lite](#) to view the Online Class URL and the Online Class Information fields. UTAS Lite reflects the original information on UTAS every one hour. ECCS Cloud mail (g.ecc.u-tokyo.ac.jp) account is required to access UTAS Lite.
To faculty members;
Please update the Online Class URL and the Online Class Information fields on UTAS well in advance.

English スマホ版

ログイン

ここから英語版への切り替えが可能

<https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/>

授業担当教員がUTASでしなければならないこと

**詳細は授業を開講する学部・研究科の指示に従ってください
(入力の時期, 内容, 方法など)**

1. 授業のシラバスを登録する

- 参照：シラバス作成のためのガイドライン（和／英）
- 参照：UTASマニュアル（教員）（現在は日本語版のみ提供） 32～47ページ

2. 授業の履修登録者一覧を確認する

- 参照：UTASマニュアル（教員）（現在は日本語版のみ提供） 7～12ページ

3. 学生に授業の成績を付与する

- 参照：UTASマニュアル（教員）（現在は日本語版のみ提供） 13～31ページ

授業の開講関係

- 授業の休講情報，教室変更情報，補講情報を登録する

学生の研究指導関係

- 指導担当学生の情報を見覧する

UTAS : 言語の切り替え (ログイン後)

▼言語の切り替えはここから可能

UTAS Academic affairs System

HOME 学生情報 履修 休補・スケジュール シラバス アンケート 掲示 その他 LMS

ダウンロードセンター

新着情報
あなた宛の新着情報はありません。

よく使うメニュー
 学生情報参照
 MYスケジュール
 シラバスフリーワード検索 (シラバス参照)
 シラバス項目指定検索 (シラバス参照)
 学科・コース別検索 (シラバス参照)
 新着掲示

ダウンロードセンター

公開期間から検索
 2024年08月04日 から 2024年10月04日 まで 表示

フォルダ追加

| フォルダ名 | 公開期間 | オーナー | サマリ |
|------------------------|-------------------------|-------------|------------------------|
| 【進学選択】2025年度 (2024年実施) | 2024年7月4日 - 2026年5月31日 | 教養学部前期課程 | 【進学選択】2025年度 関係書類 |
| 【進学選択の手引き】 | 2024年4月10日 - 2031年4月6日 | 本学部学務課・前期課程 | 【2年生対象】進学選択の手引き |
| 【進学選択】2024年度 (2023年実施) | 2023年7月6日 - 2025年5月31日 | 教養学部前期課程 | 【進学選択】2024年度 関係書類 |
| シラバス作成のためのガイドライン | 2021年1月20日 - 2031年3月31日 | 本学部学務課 | シラバス作成のためのガイドライン |
| TAの心得・ガイドライン | 2018年3月27日 - 2031年3月31日 | 本学部学務課 | TAの心得及びTAの活用に関するガイドライン |
| 教養学部前期課程授業日程・学事日程・教室設備 | 2017年8月4日 - 2027年7月30日 | 教養学部前期課程 | 教養学部前期課程授業日程・学事日程・教室設備 |
| UTAS利用者マニュアル (職員) | 2017年6月14日 - 2047年6月13日 | 本学部学務課 | UTAS利用者マニュアル |
| UTAS利用者マニュアル (学生) | 2017年6月14日 - 2047年6月13日 | 本学部学務課 | 学生用のマニュアル |
| UTAS利用者マニュアル (教員) | 2017年6月14日 - 2047年6月13日 | 本学部学務課 | 教員用のマニュアル |

UTAS Academic affairs System

HOME 学生情報 履修 休補・スケジュール シラバス アンケート 掲示 その他 LMS

ダウンロードセンター

新着情報
あなた宛の新着情報はありません。

よく使うメニュー
 学生情報参照
 MYスケジュール
 シラバスフリーワード検索 (シラバス参照)
 シラバス項目指定検索 (シラバス参照)
 学科・コース別検索 (シラバス参照)
 新着掲示

ダウンロードセンター

公開期間から検索
 2024年08月04日 から 2024年10月04日 まで 表示

フォルダ追加

| フォルダ名 | 公開期間 | オーナー | サマリ |
|------------------------|-------------------------|------------|-------------------|
| 【進学選択】2025年度 (2024年実施) | 2024年7月4日 - 2026年5月31日 | 教養学部前期課程 | 【進学選択】2025年度 関係書類 |
| 【進学選択の手引き】 | 2024年4月10日 - 2031年4月6日 | 本部学務課・前期課程 | 【2年生対象】進学選択の手引き |
| 【進学選択】2024年度 (2023年実施) | 2023年7月6日 - 2025年5月31日 | 教養学部前期課程 | 【進学選択】2024年度 関係書類 |
| シラバス作成のためのガイドライン | 2021年1月20日 - 2031年3月31日 | 本部学務課 | |
| TAの心得・ガイドライン | 2018年3月27日 - 2031年3月31日 | | |
| 教養学部前期課程授業日程・学事日程・教室設備 | 2017年8月4日 - 2027年7月31日 | | |
| UTAS利用者マニュアル (職員) | 2017年6月14日 - 2047年6月13日 | | |
| UTAS利用者マニュアル (学生) | 2017年6月14日 - 2047年6月13日 | | |
| UTAS利用者マニュアル (教員) | 2017年6月14日 - 2047年6月13日 | | |

シラバス作成のためのガイドライン

シラバス作成のためのガイドライン.pdf

Guidelines for Creating Syllabuses.pdf

マニュアル
 (教員向け : 日本語版のみ)
 (学生向け : 和英)

UTOL

UTokyo LMS（学習管理システム）

（はじめに）

1. UTAS

2. UTOL

（おわりに）

質問をslidoでお寄せください

[このリンク](#)にアクセスするか、

<https://sli.do/> からアクセス

して以下のコードを入力

utelecon20240913

「ログイン」を押す

UTokyo Account にサインインした状態でない場合には、サインイン画面に移ります。サインインしてください。



ここから言語を切り替え可能

<https://utol.ecc.u-tokyo.ac.jp/>

言語はここから切り替え可能

The screenshot displays the UTOL LMS interface. On the left is a sidebar with navigation links: 時間割 (Timetable), 教材一覧 (Course List), 提出状況一覧 (Submission Status List), コンテンツ検索 (Content Search), メッセージ一覧 (Message List), オンライン授業情報 (Online Class Information), and コース検索 (Course Search). The main content area features a 'Personal Settings' panel. Within this panel, the '表示言語 / Language' (Display Language / Language) dropdown menu is open, showing 'Japanese' as the current selection, with 'English' highlighted as the selectable option. A red box highlights the 'English' option, and a red arrow points from the 'Settings' link in the top navigation bar to this dropdown menu. The top navigation bar also includes links for Manual, Contacts, Help, Settings, and Logout. A notification banner at the top left of the main content area reads '重要なお知らせ' (Important Notice) with a timestamp of 2024/08/27 12:59. Below the notification, there is a section for '学生・教職員の皆様' (Students and Faculty Members) regarding course creation for the S semester. At the bottom of the interface, there is a calendar view for the 2024年度 (2024 Academic Year) showing the date 2024年09月04日 (September 4, 2024) and a weekly layout with days of the week (時限, 月, 火, 水, 木, 金, 土).

マニュアルはここから参照できます

The screenshot displays the UTOL LMS interface. On the left is a sidebar with navigation links: 時間割 (Timetable), 教材一覧 (Course List), 提出状況一覧 (Submission Status List), コンテンツ検索 (Content Search), メッセージ一覧 (Message List), オンライン授業情報 (Online Class Information), and コース検索 (Course Search). The main content area features a top navigation bar with links for Manual, Contacts, Help, Settings, and Logout. A red box highlights the 'Manual' link, with a red arrow pointing to the 'Manual' page content. The 'Manual' page has a blue header and contains the text: 'UTOLシステム操作方法等の利用方法をPDFにてご覧いただけます。' Below this, there are two sections: '学生向け' (For Students) and '教職員向け' (For Faculty/Staff). Each section has a link to a PDF manual: 'UTOL 学生向けマニュアル' and 'UTOL 教職員向けマニュアル'. A red box highlights these two links. At the bottom of the page, there is a calendar section showing the current date as 2024年09月04日 (September 4, 2024) and a weekly layout with days of the week (時限, 月, 火, 水, 木, 金, 土).

UTOL LMS

Manual

Contacts

Help

Settings

Logout

Manual

UTOLシステム操作方法等の利用方法をPDFにてご覧いただけます。

学生向け

教職員向け

UTOL 学生向けマニュアル

学生向けの操作方法マニュアルです。

UTOL 教職員向けマニュアル

教員向けの操作方法マニュアルです。

時間割

教材一覧

提出状況一覧

コンテンツ検索

メッセージ一覧

オンライン授業情報

コース検索

2024年度

今日

2024年09月04日

時限

月

火

水

木

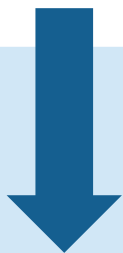
金

土

- UTOL は全学で利用可能な東京大学の学習管理システムです
- ただし, 利用するかどうかは各教員に委ねられています
 - 対面での開講の場合, LMS を利用せずに授業をおこなうこともできます
 - 一部の教員は ECCS クラウドメールで提供されている Google Classroom を使っています
- 学習管理システムとして, **UTOL の利用を推奨しています**
 - 学生にとってはシステムが統一されていることが望ましいです
 - 受講する授業によって利用するシステムやツールがバラバラだと, 学生に混乱を生じさせてしまいます!
 - 担当教員とTAは, 登録している学生と, お互いのメールアドレスを知らなくても連絡を取ることができます

UTOL を利用するかどうか決める

使う場合 **(推奨)**





登録の制限を設定する
(「履修者範囲」の設定)

使わない場合



UTASのシラバスに反映し、
授業についての標準的な連絡
手段を別途指示する

UTOLでの登録の制限とは

| |  |  |
|---|---|---|
| 単位の修得 を 希望する学生 | 登録必須 (または最初から登録されている) | 自動連携で登録される |
| 授業への出席だけ を 希望する学生 (配布資料の閲覧だけを 希望する学生) | 登録しない | 担当教員が (1) 学生の自己登録を可とする か (2) 個別に学生を登録する (どちらにするか選択) 学生であれば誰でも配布資料を閲覧で きる状態が望ましくない授業もあるた め、この設定が存在します |

履修範囲設定の詳細

履修者範囲設定

UTASでの履修登録期間が
終わるまで

UTASでの履修登録期間が
終わって以降

常に『登録方法によらず全
て』

授業開講期間の前か途中かを問わず、出席を希望する学生
は誰でも登録が可能

履修確定日に『登録方法によ
らず全て』から『履修登録・
担当教員登録のみ』に自動切
替

条件を満たさない学生は
履修登録期間末に強制的に登録解除

常に『履修登録・担当教員登
録のみ』

- ・ UTASで履修登録している学生
- ・ 担当教員が直接登録した学生
のみ

Messages >

Course Content >

Course settings ▾

Course summary

Register Course participants

Display label management

User group settings

Course settings

LTI usage settings

Course group ▾

授業担当教員がUTOLでできること

- (授業に学生を招待・登録する)
 - UTASに登録された学生のみ許可し，講師が手動で招待しなければならない学生がいる場合のみ許可する
- 学生に資料を配付する
- 学生にオンライン授業の情報を知らせる
- 登録している学生やTAとのメッセージ（または全体通知）の送受信
- 課題の作成し，共有し，提出させ，評価する
- 出席を取る
- フォーラムでの意見交換
- 更新通知を受信する
 - メール，LINE，UTokyo Slack を通じて可能

U UTOLに関していただいた質問

- Q1. ライティングのクラスを教えています。学生の成果物に素早くコメントするのは簡単ですか？

A. 担当教員はUTOLでフィードバックコメントを登録できます。
あわせてUTOLマニュアル 75-78ページもご覧ください。

課題 > 編集 > 提出状況確認

The screenshot displays the UTOL interface. On the left, a sidebar contains an 'Assignments' icon and a button labeled 'Check submission of the all enrolled students'. The main area shows a table with the following columns: Title, Submission start date, Submission end date, and Actions. The table lists several assignments. A modal window titled 'Feedback Comments' is open on the right. It features a text area for 'Comments' (0 / 1300 Characters) and a section for 'Feedback file' with a 'Reference' button and a message: 'Has not been selected file.' Below this, a blue box indicates: 'The file will be uploaded when you drag and drop to this area.'

U UTOLに関していただいた質問

- Q2. 1つのコース内で学生をグループに分けることはできますか. グループごとに異なる課題を割り当てたいです.

A. はい. 「ユーザーグループ設定」をクリックしてください.

あわせてUTOLマニュアル 215-219ページもご覧ください.

- Q3. フィードバックシートやドキュメントを特定の学生個人に対してアップロードすることはできますか?

A. はい. メッセージをご利用ください.

あわせてUTOLマニュアル 49-57ページもご覧ください.

U UTOL についてより詳しくは

utelecon の UTOL についての記事 (和英)

- 教員向け

<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/utol/lecturers/>

- 学生向け

<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/utol/students/>

UTokyo Portal の UTOL についての記事 (日本語のみ)

- 職員向け

<https://univtokyo.sharepoint.com/sites/utokyportal/wiki/d/UTOL.aspx>

参考資料 (2024年3月実施の説明会資料およびその英語訳版) ※準備中

Summary

Part III : 東京大学での教育活動に利用するシステム – UTALとUTOL

(はじめに)

1. UTAS

2. UTOL

(おわりに)

質問を**slido**でお寄せください

[このリンク](#)にアクセスするか,

<https://sli.do/> からアクセス

して以下のコードを入力

utelecon20240913

- 東京大学では、2020年の完全オンライン化以降、授業での情報システムやコミュニケーションツールの利用が急増
 - その後、対面授業への回帰がかなり進んでいるが、情報システムやコミュニケーションツールの活用は2019年以前と比べて大幅に増加
- 教室での情報システム利用のための環境整備も進んだ
 - Wi-Fiが教室に整備され、学生は自分のノートPCやデバイスを授業に持ち込むようになっている

対面授業でもオンライン授業でも、情報システムを有効に活用していきましょう！